

## 雨、あめ

ピーター・スピアー 〔作〕



評論社 1984年 1400円

女の子と男の子が庭で遊んでいると、雨が降り出します。2人はすぐにレインコートと長靴を身につけ、傘をさして、外へ遊びにでかけます。雨の中でいろいろと遊ぶうちに、雨がひどくなり家へと帰ります。そして、一晩寝ると…。雨の様子や、姉弟の様子が、とても美しい色づかいで丁寧な描かれた言葉のない絵本です。

## ありこのおつかい

石井桃子 作  
中川宗弥 絵



福音館書店 1968年 1200円

ありこは、おかあさんにおつかいを頼まれます。しかし、みちくさをして、かまきりのきりおにのみこまれてしまいます。きりおはむくどりに、むくどりはやまねこに、やまねこはくまに次々にのみこまれてしまいます…。白地に柔らかい水彩で描かれていますが、のみこまれた場面のみ、黒地と円で表現された、しゃれた絵本です。

## アンディとらいおん

ジェームズ・ドーハーティ 文・絵  
むらおかはなこ 訳



福音館書店 1961年 1300円

アンディは図書館でらいおんの本を借りて以来、らいおんに夢中でした。本を読んで、おじいさんにらいおん狩りの話をしてもらって、夢の中にもらいおんが出てきました。次の日学校へ行く途中、アンディはなんとらいおんにであい、足の裏にささっていたトゲを抜いてやります。後日、アンディがサーカスを見に行くこと…。黒と黄土色の2色だけの絵は力強く、躍動感にあふれ、話を盛り上げています。